

振動・騒音対策のための 材料技術と評価・設計手法

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2018年9月25日(火) 10:30~16:30
 - ◆会場:江東区文化センター 3F 第1研修室
 - ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**
- ※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】東京工業大学 物質理工学院 材料系 助教 博士(工学) 赤坂 修一 氏

【受講対象】振動騒音対策材料の開発、応用の基礎を学びたい方(初心者から中級者まで)

【講座の趣旨】

製品へ振動、騒音対策を講じる、もしくは振動・騒音を低減する材料を設計しようとする際、媒質(固体と空気)は異なるものの、どちらも振動であるため混同しやすいが、低減する対象、手法(エネルギー吸収、エネルギー反射)により、材料に求められる特性は大きく異なり、大きく制振、防振、吸音、遮音材料に分類される。

本講演では、これらの各材料の特性の理解に必要な、材料の力学物性、音の特性といった基礎的内容から、制振、防振、吸音、遮音材料の評価法、特性、材料設計の手法について解説する。振動騒音材料を始める方、また現在、開発・応用で悩んでいる方はぜひご参加ください。

【プログラム】

- 振動、騒音対策の概要
振動騒音対策(制振、防振、吸音、遮音)の種類
- 高分子の力学的性質
2.1 高分子の構造 2.2 力学的性質の測定法
2.3 高分子の粘弾性挙動
- 制振材料の設計と評価
3.1 分子構造の影響 3.2 可塑剤の添加効果
3.3 フィラーの添加効果
3.4 ポリマーブレンド、共重合体の影響
3.5 架橋(加硫)の影響
3.6 拘束型・非拘束型制振鋼板と評価法
- 防振材料
4.1 振動絶縁材料の材料設計
4.2 免震材料の材料設計

- 音の特性
5.1 音の基本的性質
5.2 音波による現象
5.3 空間での音響設計
5.4 聴覚特性
- 吸音材料
6.1 吸音特性の評価法
6.2 吸音材料の種類と特性
6.3 波動理論に基づく吸音特性の解析
6.4 各種吸音材料の吸音特性
- 遮音材料
7.1 遮音特性の評価法
7.2 一重壁の遮音性能
7.3 中空二重壁の遮音性能
7.4 積層構造の遮音性能

《質疑応答・名刺交換》

『振動・騒音対策材料』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要な事項をご明記の上、FAXでお送りください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。
セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>